

鹿行教育事務所だより 第6号

令和8年9月16日(水)

2次元コードから鹿行教育事務所のホームページが見られます。

～ プラス1(いち) 積み重ね ～



科学の甲子園ジュニア茨城県大会

8月21日(金)、各地区の予選(2万人を超える中学1、2年生が参加)を通過した県内各地の代表30チーム(90人)が、今年12月に兵庫県姫路市で開催される全国大会への出場権をかけ、茨城県教育研修センターでの、上記大会に参加しました。鹿行地区からは、神栖市立神栖第二中学校、鉾田市立旭中学校の2チームが代表として大会に挑みました。なお、神栖第二中学校は2年連続の出場となりました。

県大会では、理科や数学などの複数分野における筆記競技と実技競技が実施されました。グループのメンバーで相談しながら課題解決に協働して取り組むなど、各所で熱戦が繰り広げられました。



教職員マネジメント研修

社会の変化に対応した新しい時代の学校運営に必要な資質・能力の向上を図るため、令和6年度から「教職員マネジメント研修」が開催されています。2年間をかけ、県内各地から参集した受講生が対話を深めながら自らの教育課題に取り組んでいく計9回の研修となっています。年度末には「私の思う、『未来を生きるこどものための学校教育』の在り方」と題し、各研修生の発表も予定されています。



各事務所単位で開催される2年次の第2日目は、8月4日(火)に鉾田合同庁舎で鹿行管内9名の受講生が集い開催されました。諸先輩方の教育現場での貴重な経験をもとにした実践発表には、受講生が目を輝かせながら聞き入っていました。さらに、小グループに分かれた演習においても、現在抱える課題やこれからの取組などについて、情報交換も交えながら充実した話し合いを進めることができました。

いばらきオンラインチャンネル(ライブ配信)

いばらき遠隔教育推進事業では、これまでの学習動画「いばらきオンラインスタディ plus」の配信(小学4年生から中学3年生の国語、社会、算数・数学、理科、英語)に加え、昨年度、英語と理科のライブ配信をモデルケースとして「いばらきオンラインチャンネル」を開始しました。今年度は、新たに算数・数学、技術を加えて、県内全市町村立学校の小学校5年生から中学校3年生までを対象として、ライブ配信を行っています。ライブ配信では、Google Meetを使い、児童生徒に質の高い学びの機会を提供することで学力の向上を図っています。

受信する学校は、義務教育課から事前に周知されるオンラインの番組表をもとに、授業の流れを確認した上で、参加しています。自分たちの授業の流れの中で、使えるものを活用している形です。

ライブ配信

- ・Google Meetを使い、同時に最大1,000学級が参加可能
- ・FormやPadlet等のアプリを活用して双方向性のあるやり取りを実現
- ・番組表を活用し、学校に授業内容を事前に周知
- ・学校に授業の流れやワークシートを提供
- ・「見逃し」に対応したオンデマンド配信を準備

授業スタイル

- ▷算数・数学 基礎的・基本的な知識の定着を図り、「できる」「わかる」「使える」を実感できる授業
- ▷理科 自然事象からの気付きをもとに、問いを見つけ、調べて、解決する授業
- ▷英語 話す学習を中心にしたオールイングリッシュの授業
- ▷技術 情報の取扱いの基礎を学ぶ授業

番組表はこちらから

